

UM工程進捗

リリースノート

2305E

発行日	2023/05/31
最終改訂日	2023/07/11

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 設計変更	4
2.2. 部品表	4
2.3. 不具合修正	5
3. アップグレード手順	6
4. UM工程進捗用設定	9
4.1. UM共通用設定	9
4.2. 【My実績入力】プロパティの設定	9
4.3. 【My実績入力】サイトの公開	11

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/05/31	1.127	発行
2023/07/11	1.127.1	不具合修正を1件追記

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 部品表
- 設計変更
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UM工程進捗用設定] よりご確認ください。

2. 詳細

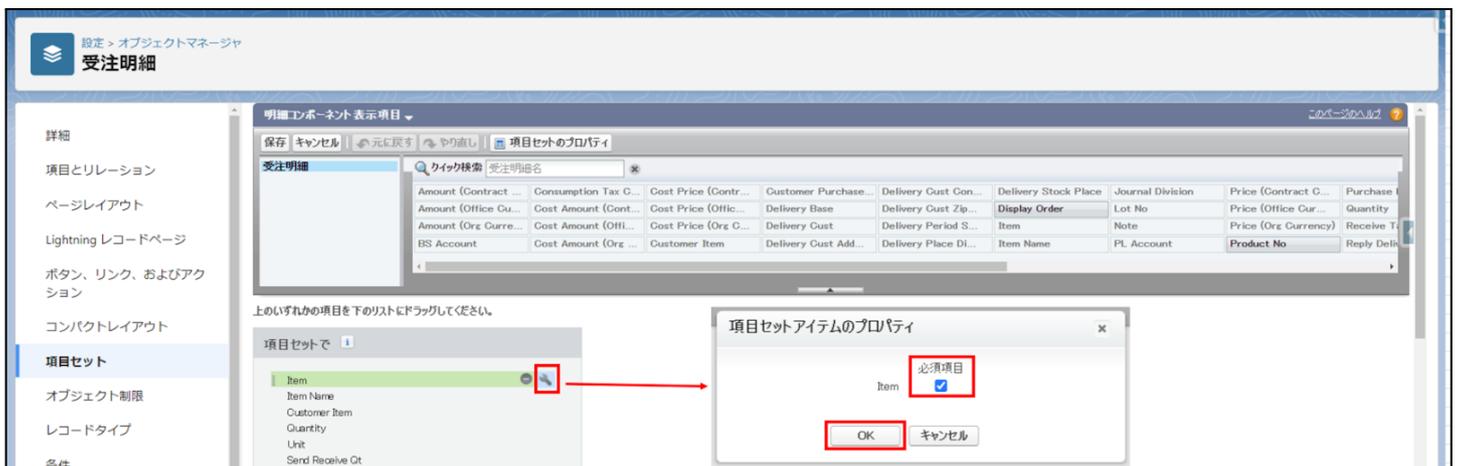
2.1. 設計変更

- 「上に作業オーダー追加」について既存の作業オーダーのみ使用できる機能でしたが、設計変更画面で追加された作業オーダーからも使用できるようになりました。
- 項目セット「設計変更(作業オーダー)の編集項目セット」において、項目セットに追加されている任意の項目に対して必須設定を行うことが出来るように修正いたしました。

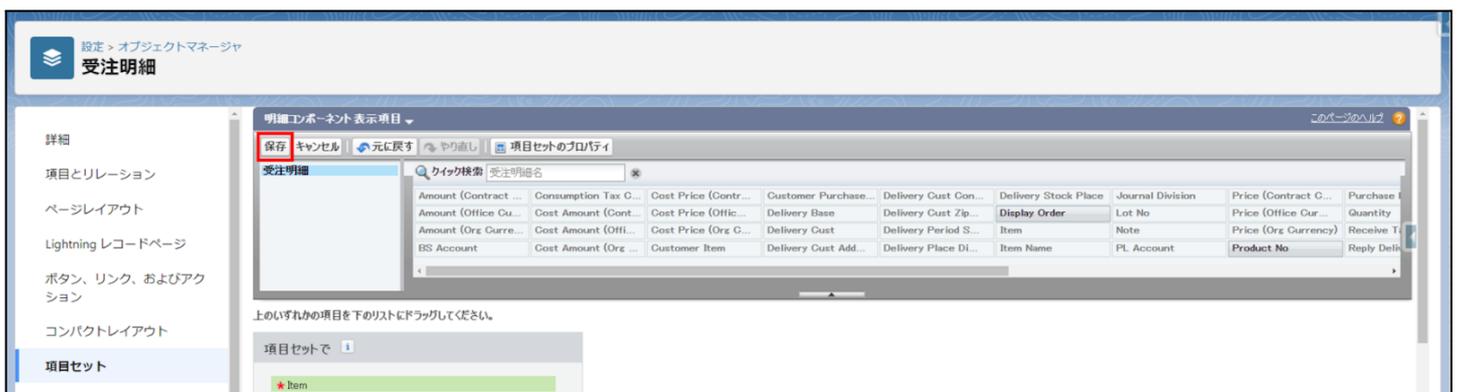
設定手順は下記をご参照ください。

<設定手順> (例) 受注明細

- 1) 対象のオブジェクトのオブジェクトマネージャより「項目セット>明細コンポーネント表示項目」をクリックします。
- 2) 必須にしたい項目のレンチアイコンをクリックし、必須項目のチェックをONにした状態で「OK」ボタンをクリックします。



- 3) 設定した項目に必須マークが付与されていることを確認し「保存」ボタンをクリックします。



2.2. 部品表

- 検索結果の品目の工程手配ヘッダの新規作成時に、品目マスタ デフォルト構成ヘッダが設定されていない場合はエラーとなりますが、その時に表示されるメッセージをわかりやすく改善いたしました。
- 工程詳細より工程手配明細を削除時に、紐づく作業オーダーが存在する場合はエラーとなりますが、その時に表示されるメッセージをわかりやすく改善いたしました。

2.3. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 工程展開
工程展開が実施済みでも、対象の製造オーダーに生産計画が設定されている場合、「展開データの更新」ボタンと「展開したオーダーの削除」ボタンが非活性になっていました。
作業オーダーの存在有無に応じて「工程展開」、「展開データの更新」、「展開したオーダーの削除」の各ボタンの活性制御が正しく行われるよう修正いたしました。

	「工程展開」ボタン	「展開データの更新」ボタン	「展開したデータの削除」ボタン
作業オーダー無	活性	非活性	非活性
作業オーダー有	非活性	活性	活性

- 部品表
 - ・工程詳細に工程手配明細マスタ. 削除フラグをONにしたデータも表示されていましたが、表示しないように修正いたしました。
 - ・品目情報の編集、保存後に、「品目・構成詳細」欄に変更内容が反映されるように修正いたしました。
- 設計変更
 - ・「▼」メニュー「子品目所要量追加」より新規子品目所要量画面を表示した際、項目セット「子品目所要量入力」の項目セットに設定した項目が表示されない不具合を修正いたしました。
- 実績入力／My実績入力
 - ・ProductExecuter権限のみを持つユーザが、受注生産から作成した生産計画の最終工程の実績を登録するときに、権限エラーが発生する不具合を修正いたしました。
 - ・ProductExecuter権限のみを持つユーザで、連産品／副産物を含む最終工程の作業実績を、「完了」となるように保存しようとしたとき、権限エラーが発生する不具合を修正いたしました。
- 在庫推移照会
在庫推移照会から作成した購買オーダーを発注すると発注明細の品目名に値が反映されない不具合を修正いたしました。

ver.1.127.1

- 実績入力
子品目消費実績入力画面にて入力した数量が「更新」ボタンを押下するたびに消費される不具合を修正いたしました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ① Schema
- ② Label
- ③ Utility
- ④ Domain
- ⑤ Service

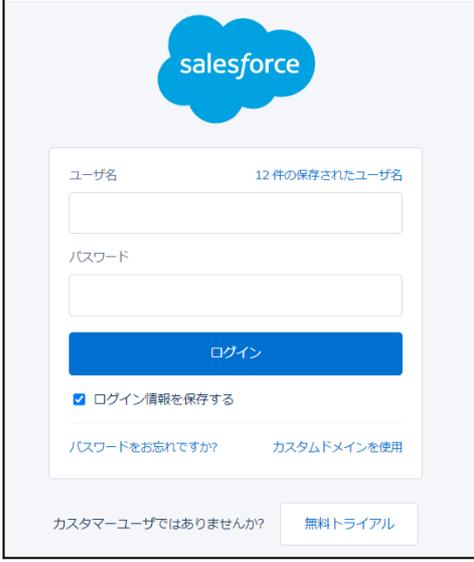
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2305E」に記載しています。

⑥ 工程進捗 ver.1.127.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002YfpuAAC>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ① Schema～⑤ Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2305E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥ 工程進捗のアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a form with the following elements:

- A text input field for the user name, with a link to "12件の保存されたユーザ名" (12 saved user names).
- A password input field with a "パスワード" (Password) label.
- A blue "ログイン" (Login) button.
- A checkbox labeled "ログイン情報を保存する" (Save login information), which is checked.
- Links for "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?) and "カスタムドメインを使用" (Use custom domain).
- At the bottom, there are links for "カスタマーユーザではありませんか?" (Not a customer user?) and "無料トライアル" (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
 c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。



アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。



- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

設定
ホーム
オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
インストール済みパッケージ

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、オブジェクト、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、「リリース」をクリックして、他の設定機能を使用して権限にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの権限により、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	sfnps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	sfnps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	sfnps_um	2022/08/08 18:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	sfnps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	sfnps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	sfnps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	sfnps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
	説明 0f12c00004c0RvAAK									
アンインストール	sfnps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	sfnps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	sfnps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	sfnps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはあません。

4. UM工程進捗用設定

UM工程進捗の変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。
※My実績入力のバージョンについては、インストールした時点でのバージョンとなります。

ユーザガイド記載のバージョンと環境のバージョンが異なる場合、リリースノートの手動設定を実施いただくことで、最新のバージョンと同等の状態をご利用いただくことが可能です。

4.1. UM共通用設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「UM共通リリースノート 2305E」

4.2. 【My実績入力】プロパティの設定

My実績入力のプロパティを設定します。

管理実績. 開始時刻／終了時刻の表示をONにする場合
※元々ONになっている場合でも必ずこちらの手順を実施してください。

<手順>

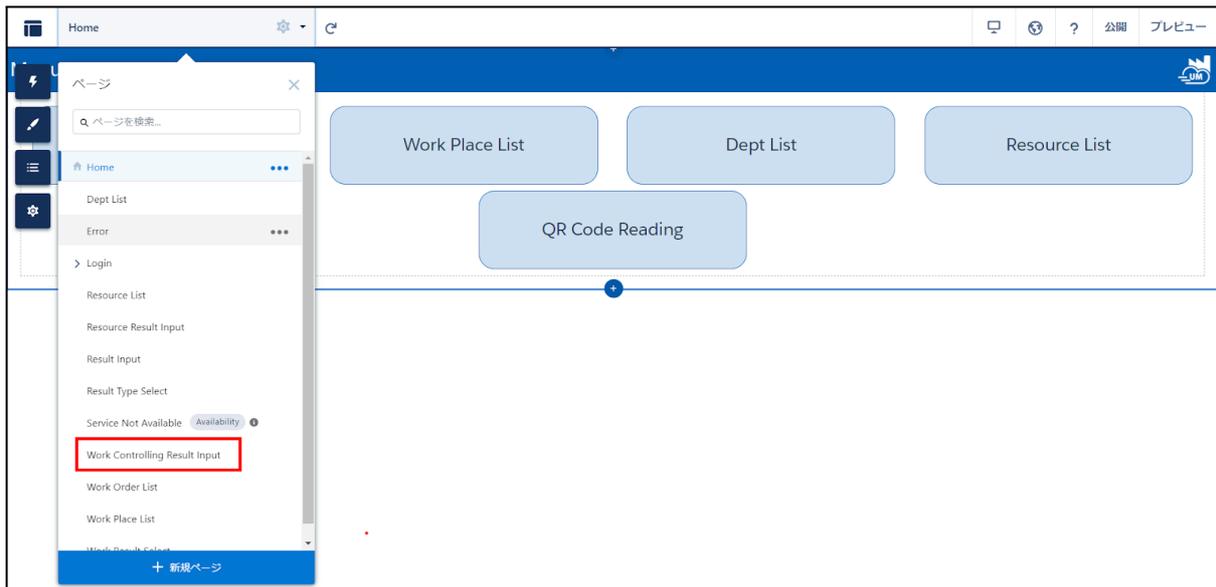
- 1) ホーム設定より、「デジタルエクスペリエンス」ページを開いて「すべてのサイト」を選択します。



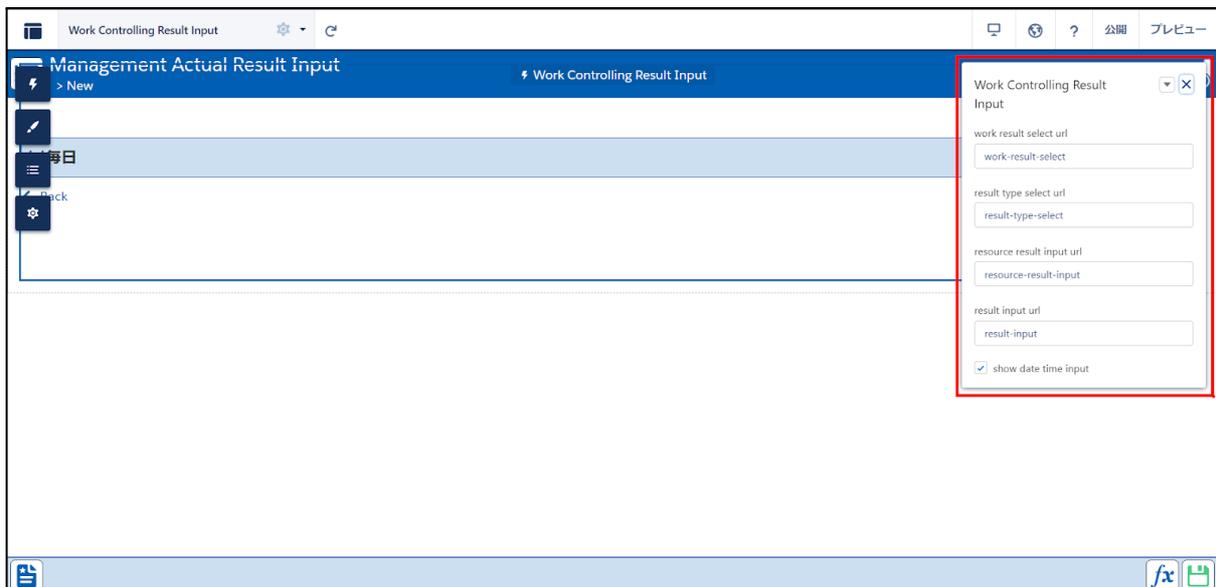
- 2) アクションから「ビルダー」を選択します。
新規タブでエクスペリエンスビルダーが起動します。



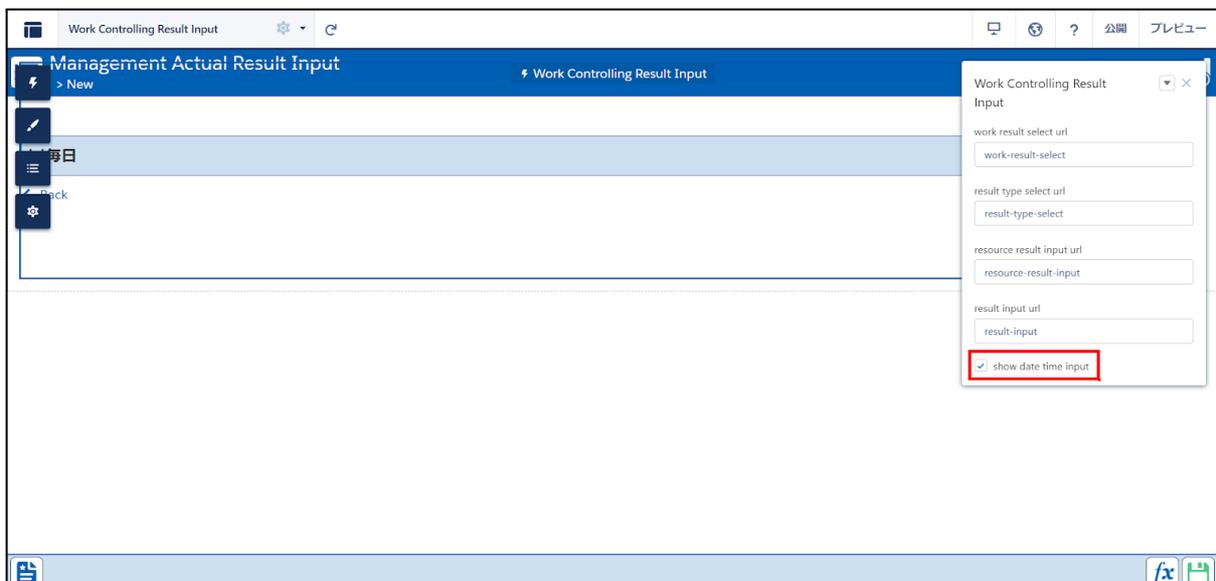
- 3) ページメニューを開き、「Work Controlling Result Input」を選択します。



4) ページ上に配置されたコンポーネントをクリックし、プロパティを開きます。



5) 「show date time input」のチェックを一度OFFにし、再度ONにします。



4.3. 【My実績入力】サイトの公開

<手順>

1) 右上の「公開」ボタンをクリックします。



2) 確認画面の「公開」ボタンをクリックします。
公開が完了すると確認メールが送信されます。

